

平成30年度 旭市立萬歳小学校 前期学校評価 報告書

1 保護者評価 十分達成：80%以上 概ね達成：80%未満60%以上 やや不十分：60%未満40%以上 不十分：40%未満

	評価項目	達成率
I	学校経営・教職員の指導全般から	74.2%
1	学校の教育目標や学校が取り組もうとしていることは分かりやすいと思いますか。	74.3%
2	学校生活の中で、お子さんは愛情をかけられ、ていねいに指導されていると思いますか。	72.9%
3	学校の教育活動に信頼がおけると思いますか。	72.9%
4	教員同士が連携・協力して指導にあたっていると思いますか。	74.3%
5	お子さんに必要と思われる支援(学習面・生活面)が適切に行われていると思いますか。	72.2%
6	学習指導の充実のため、学校の施設・設備・教材教具などを適切に活用していると思いますか。	75.7%
7	教職員は児童の指導に熱心に取り組んでいると思いますか。	77.1%
II	おおきく:「仲間づくり」と「心そだて」の面から	77.3%
8	お子さんは、楽しく学校に通っていると思いますか。	80.6%
9	学校は、あいさつや集団生活の決まり・やくそくを身に付ける指導をきちんと行っていると思いますか。	80.2%
10	お子さんはクラスの友達や上級生・下級生と仲良く生活をしていると思いますか。	83.0%
11	学校はお子さんに「やる気」と「自信」を育てる指導をしていると思いますか。	69.8%
12	学校はお子さんに「思いやり」の心を育てる指導をしていると思いますか。	74.0%
13	学校は様々な体験・学習活動等を通じて命を大切にする教育を行っていると思いますか。	76.0%
III	かしこく:「まなびそだて」の面から	71.5%
14	学校は個別の指導を行ったり学習の仕方の工夫をしたりしてお子さんのやる気を高めていると思いますか。	67.7%
15	学校はさまざまな体験を取り入れたり、発表の機会を設けたりして学習を工夫していると思いますか。	79.2%
16	お子さんは本を好きになっていると思いますか。	69.8%
17	学習の基礎基本となる知識や技能がお子さんの身に付いていると思いますか。	71.5%
18	家庭学習の仕方についての指導や励ましがあがり、学習習慣が身についてきていると思いますか。	69.4%
IV	たくましく:「からだづくり」と安全の面から	74.5%
19	お子さんは体育の授業や休み時間の遊び、部活動等とおして、運動に親しんでいると思いますか。	80.9%
20	健康・安全や衛生面について、お子さんが関心をもち、進んで取り組んでいると思いますか。	71.9%
21	「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣がお子さんに身についていると思いますか。	72.2%
22	施設の安全管理や安全対策に努めていると思いますか。	73.3%
23	防犯・防災対策を通して、お子さんの安全を守るための活動に努めていると思いますか。	75.7%
24	通学路や登下校の安全確保に努めていると思いますか。	70.8%
25	学校は保護者や児童の個人情報保護・管理に努力していると思いますか。	76.4%
V	開かれた学校、保護者・地域の連携の面から	77.1%
26	学校からの「おたより」や「ホームページ」は、学校や教育活動の様子を分かりやすく伝えていると思いますか。	80.6%
27	学校は授業参観やPTA集会等の時期や回数を適切に設定し、学校公開に努力していると思いますか。	80.6%
28	学校はお子さんのことで相談しやすい体制になっていると思いますか。	74.3%
29	学校は保護者からの相談に対してていねいに対応していると思いますか。	76.0%
30	学校は教育活動充実のため地域の協力を得られるように努めていると思いますか。	76.4%
31	PTA活動は、教育活動の活性化・教育環境整備のために役立っていると思いますか。	75.0%
	総合評価	75.0%

評価の高い項目・低い項目（上位・下位三項目）

	評価項目	(%)
高い	10 お子さんはクラスの友達や上級生・下級生と仲良く生活をしていると思いますか	83.0
	19 お子さんは体育の授業や休み時間の遊び、部活動等を通して、運動に親しんでいると思いますか。	80.9
	8 お子さんは、楽しく学校に通っていると思いますか。	80.6
	26 学校からの「おたより」や「ホームページ」は、学校や教育活動の様子をわかりやすく伝えていると思いますか。	80.6
	27 学校は授業参観やPTA集会等の時期や回数等を適切に設定し、学校公開に努めていると思いますか。	80.6
低い	14 学校は個別の指導を行ったり学習の仕方を工夫したりしてお子さんのやる気を高めていると思いますか。	67.7
	18 家庭学習の仕方についての指導や励ましがあがり、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。	69.4
	11 学校はお子さんに「やる気」と「自信」を高める指導をしていると思いますか。	69.8
	16 お子さんは本を好きになっていると思いますか。	69.8

全体傾向：開かれた学校づくり・児童の学校生活に対する評価が高くなっている。
個に応じた指導・家庭学習・読書習慣に対する指導に課題がある。

2 児童による自己評価（以下「児童評価」と表記する）結果

十分達成：80%以上 概ね達成：80%未満60%以上 やや不十分：60%未満40%以上 不十分：40%未満

	質問項目	1・2年	3・4年	5・6年	全校
I	学校生活全体	89.4%	86.0%	82.3%	86.2%
1	学校は楽しいですか。	93.3%	94.2%	86.3%	91.7%
2	毎日の学習をがんばっていますか。	87.5%	82.7%	87.5%	85.8%
3	挨拶や返事・話しの聞き方、廊下の歩き方など約束を守ってきちんとできていますか。	86.5%	76.9%	78.8%	80.9%
4	自分のよいところを見つけられましたか。	83.7%	82.7%	63.8%	77.8%
II	大きく（「心育て」の面から）	93.9%	87.2%	81.9%	88.1%
5	明るく元気良いあいさつができますか。	92.3%	86.5%	77.5%	86.1%
6	失敗を恐れずチャレンジし、さいごまでやりとげようとしていますか。	97.1%	82.7%	77.5%	86.5%
7	仲の良い友達はいますか。	97.1%	93.3%	95.0%	95.1%
8	他の人に親切にしたり、協力しようと努力していますか。	89.4%	82.7%	82.5%	85.1%
9	学級ではみんなが仲良く楽しく生活できていますか。（いじめはありませんか。）	92.3%	90.4%	83.8%	89.2%
10	道徳で授業のあと自分を振り返ったり、大切だと思うようになったことがありますか。	95.2%	87.5%	75.0%	86.8%
III	かしこく（「学び育て」の面から）	81.7%	78.1%	76.3%	78.9%
11	先生の授業は分かりやすいですか。	94.2%	95.2%	86.3%	92.4%
12	学校や家で進んで読書をしていますか。	89.4%	75.0%	65.0%	77.4%
13	宿題を含めて家庭学習を一日のぐらいますか。（塾の時間は含みません）	下表参照			
14	進んで意見や考えを発表することができましたか。	89.4%	80.8%	76.3%	82.6%
15	朝の学習のドリル練習で計算や漢字の読み書きができるようになりましたか。	90.4%	83.7%	82.5%	85.8%
IV	たくましく（「体づくり」の面から）	89.0%	88.2%	82.7%	87.0%
16	体育の時間などではあせをかくまで運動していますか。	89.4%	88.5%	87.5%	88.5%
17	4～6年生 陸上部や合唱部では満足できるまで練習に取り組みましたか。		88.5%	86.3%	87.1%
18	ハンカチ・ティッシュをいつも持っていますか。	86.5%	84.6%	80.0%	84.0%
19	体育や休み時間に遊ぶとき安全に自分から気をつけていますか。	92.3%	95.2%	88.8%	92.4%
20	早寝・早起き・朝ご飯はできていますか。	84.6%	85.6%	81.3%	84.0%
21	休み時間や昼休みは外で遊んでいますか。	96.2%	91.3%	76.3%	88.9%
22	地震や火事の時の避難の仕方が身に付きましたか。	94.2%	94.2%	86.3%	92.0%
23	給食は残さずたべていますか。	79.8%	77.9%	78.8%	78.8%

13 速報版では家庭学習の時間について集計方法が誤っていました。結果は次のようになります。（人数）

学年	10～30分	30～59分	60～90分	90分以上	※1平均時間	※2参考データ
1年	2人	5人	2人	0	40分	47.4分
2年	8人	7人	1人	1人	38分	39.6分
3年	2人	10人	1人	0	44分	37.6分
4年	0	6人	7人	0	45分	61.7分
5年	0	3人	6人	0	68分	70.3分
6年	1人	1人	6人	3人	70分	69.0分

※1 各階級の中央値をもとに学習時間を概算した。

※2 10月に実施した家庭学習強化週間の記録から算出した。※1※2の時間は回答時期に近いこともあり概ね近接している。

3 考察

文責 校長 藤野 直樹

(1) 各カテゴリー別の集計結果

① 保護者評価

	カテゴリー	100%換算
I	経営全般	74.2
II	おおきく	77.3
III	かしこく	71.5
IV	たくましく	74.5
V	開かれた学校, 連携	77.1
	全項目集計	75.0

② 児童評価

	カテゴリー	100%換算
I	学校生活全体	86.2
II	おおきく	88.2
III	かしこく	82.1
IV	たくましく	87.0
	全項目集計	85.9

(2) 分析・考察

① 保護者評価・児童評価いずれも『『おおきく』一仲間づくりと心を育てること』の評価が高くなっています。小規模校のよさをふまえた縦割り活動・異学年交流活動が機能して、良好な人間関係を形成しながら教育活動を推進していることを評価頂いたと考ております。

児童が考える萬歳小のよさにも「みんなの仲が良い」「異学年交流がさかんである」「児童数は少ないけれどみんなががんばっている」という回答が、どの学年でも多く見られたことから、そのことが裏付けられます。

② 保護者評価「経営全般」・児童評価「学校生活全体」についてもよい評価を頂いております。

本年度も学校生活アンケート・教育相談の充実を通して、家庭との連携を図りながら「いじめ」の早期発見・解決や一人一人の児童の課題に応じて、相談活動・担任による対応等を可能な限りきめ細かに進めてきたことが評価頂けたと考ております。皆様のご協力に感謝いたします。

③ 『『たくましく』一心身の健康と体力づくり』については概ね良好です。登下校の安全確保については、関係機関・PTAとの連携を図りながら強化に努めております。しかしこれで万全ということはないので、引き続き強化に努めて参ります。折しも日没時刻の最も早い時期です。家庭の皆様には下校時間帯に散歩等をしながらの見守り活動にご協力下さるようお願いいたします。

防災教育についてはワンポイント訓練等も含めて毎月実地訓練を行い、防災意識の高揚を図っています。児童が考える萬歳小のよさにも「避難訓練が多い」という回答が複数みられ、よい意味で定着していることが裏付けられました。

④ 『『かしこく』一学習活動の充実』面の主な課題は次の3つに整理できます。

- | |
|---|
| <p>ア 個に即した指導の一層の充実。個別指導の強化・充実</p> <p>イ 家庭学習の充実・家庭学習習慣の形成</p> <p>ウ 読書活動の充実・読書習慣の形成</p> |
|---|

ア 個に即した指導の一層の充実。個別指導の強化・充実について

少人数ながら個人差が大きく、担任一人で十分な対応は難しい現状があります。また集団下校もあり放課後の補習指導も行えていません。学習支援員等により強化を図っていますが限られたスタッフでなかなか届かない面もあります。各担任は授業づくりに力を入れております。今後もわかりやすい授業の展開・個への支援の強化を継続して参ります。

イ 家庭学習の充実・家庭学習習慣の形成について

学習時間の短い児童はテレビ視聴やゲームをする時間が長い傾向にあることが調査より明らかになっています。学級活動等を通して家庭学習への意識付けを強化します。また家庭との連携を一層図っていく必要があると考ています。

ウ 読書活動の充実・読書習慣の形成について。

図書館司書の活用・読書イベントの工夫・旭市図書館との連携をとおして読書活動の充実を図っています。読書賞も1学期にほぼ全員が受賞しており、昨年度と比べても充実していることは確かです。今後も読書活動の充実のための取組を継続して参ります。

※ 評価の際、何をもとに判断したらよいかわかりにくという声もいくつかいただきました。日々のお子さんの様子や学校・担任等の対応・参観授業や公開時の学習活動・各種お便りやホームページ等の情報をもとに評価をしていただきますよう、お願いいたします。ホームページはスマホでも見られます。⇒ 「旭市立萬歳小学校」 で検索。

I 運動会について

- (1) ダンスや鼓笛等子どもたちだけの演技種目があってもよいと思う。
 (2) 運動会の昼休みの時間が長い。
 (3) 鼓笛隊を復活させてほしい。

(1)(2) 運動会の種目・日程については今後とも改善を図って参ります。昼休みの時間の取り方については次年度、必ず改善をいたします。大運動会が春季（初夏）に開催されるようになり、1年生は、入学式から2か月で運動会を迎えることとなります。学年段階を考慮し、無理なく楽しく、初めての運動会に参加させたいという学校の願いもご理解下さい。

(3) 鼓笛隊については複数ご希望がありました。結論を述べます。復活をする予定はありません。理由は以下の通りです。全て学校の教育課程は文部科学省が示した「学習指導要領」に基づいて編制されます。全ての教科は学年ごとに目標・指導内容が明示されます。またその教科を1年間で何時間学習するのかという標準時数が定められています。これを下回ることはもちろんできませんし大幅に上回ることもできません。標準時数の例として音楽・体育数を下表1に示します。

表1 体育・音楽等の標準時数（1単位時間は45分）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
音楽	68	70	60	60	50	50
体育	102	105	105	105	90	90

5年・6年の音楽の標準時数は1年間に50時間です。一方鼓笛をとおして対応できる音楽本来の目標はその領域が小さいため、当該学年で身につけるべき他の内容を学ぶ時間が不足となります。また表現運動の要素があることを根拠に体育から時数を捻出すると、今度は体育の時数が膨らみ、当該学年の体育の内容が実施できなくなります。5年・6年の体育の標準時数90時間とは1か月あたりだいたい10時間ということです。昨年・今年は運動会のために2週間（実質10日）で準備・練習を行っています。この間毎日1時間体育を行ったとすると10時間。1ヶ月分を運動会練習だけで費やすこととなります。特に体育は水泳・マラソン・スポーツテスト等もあり時数が必要です。

現行指導要領では指導内容が増えました。2020年からの新しい指導要領では内容がさらに増えます。また市内小学校も鼓笛・金管パレードを無くしたり縮小したりする傾向にあるようです。

こうした実状をふまえ、教育課程の適正な運用の面から、鼓笛の復活は難しいことをご理解下さい。

II その他

- (1) スクールメールの配信が遅い。もう少し早いほうが家庭としても対応しやすい。
 (2) 児童ができないことに対してもっと自信を持てるような指導をお願いしたい。
 (3) 小学校の行事の日時が他の中学・保育所等の行事と重なることが多くある。改善を望む。

(1) できるだけ速やかに配信するよう心がけています。今後も改善を図ります。気象警報発表のタイミングによる遅滞、また干潟中学校区内小学校3校が足並みをそろえるための連絡調整で遅滞が生じる場合がありますことをご了承願います。暴風雨や雷で危険が予測され、判断に迷う場合はまず安全第一。自宅待機をするようお願いいたします。

(2) 各担任は一人一人の児童のよさを見だし、育て励ますことに日々努めております。先日の校内マラソン大会でも練習の成果を発揮して自信を高めた児童が多数おります。

一つ一つの行事や日々の学習活動を通じて着実に自信を高めてきています。しかし本校の児童は自分からよさを積極的にPRできない傾向があることも日々感じています。内面の成長は目に見えにくいのですが、一人一人が成長の自覚や自分のよさの発見ができるように、これからもあらゆる機会を通じて、見だし、励まし、育てて参ります。

(3) 干潟中学校と学区内小学校は本年度より主要行事について調整を図っております。しかし全ての行事には対応しきれない場合があります。特に調整が必要だと感じた場面がありましたらご連絡を下さい。次年度以降の参考にさせていただきます。保育園等との連携については今後検討して参ります。調整を希望する行事等がありましたら情報をお寄せ下さい。